

宮城県大河原産業高等学校 川崎校 [全日制課程 (普通科)]

★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県大河原産業高等学校川崎校は、「自立貢献」を校訓とし、21世紀を生きる国際的視野に立ち、社会の発展に寄与できる知・徳・体を兼ね備えた人材を育成します。また、地域と連携した特別活動やボランティア活動等への生徒の積極的な参加を促進し、教育課程内外の活動を通して地域社会と協働する中で地域に貢献する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 自他の命を大切にし、高い志と思いやりの心をもつ、心身共に健やかな人間を育成します。
- 自ら学び自ら考え行動し、社会を生き抜く人間を育成します。
- 様々な体験活動を通じ、人との交流の大切さを実感させ、倫理観、規範意識を育成します。
- 勤労と責任を重んじ、地域社会の発展に寄与する人間を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 習熟度別授業の設定や少人数指導を通して、個に応じた学びを実現します。
→ 理解度に差が生じやすい教科を中心に習熟度別授業 (基礎基本・発展) を実施し、基礎基本の定着を基にした学力の向上を図ります。
- 多様な進路希望に対応できる選択科目を設定し、進路目標の実現を目指します。
→ 大学進学から就職まで、進路希望に応じた科目設定により進路目標を達成します。
- 横断的な学習や総合的な探究活動を通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成します。
→ 地域と川崎校が連携し、地域の特性や教育資源を活かした学習活動を推進します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本校で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で何事にも意欲的に取り組む生徒
- 基礎・基本的学力の向上を目指し、継続的に努力できる生徒
- 日々の授業を基礎として、地域と協働する探究的学習活動に積極的に取り組む生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために部活動や特別活動に積極的に取り組む生徒
- ボランティア活動に参加した実績があり、入学後も積極的に地域社会に貢献する意志のある生徒

学校名	宮城県大河原産業高等学校川崎校	課程	全日制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人

第一次募集 (選抜方法等)	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	なし		
	共通選抜			
	募集人数	20人 (募集定員の 50%)		
	学力検査:調査書	5 : 5		
	学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。			
	特色選抜			
	募集人数	20人 (募集定員の 50%)		
	配点	1 調査書	225点	合計 800点
		国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査		500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする 得点を1.0倍にする :				
3 面接	75点			
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者(30人)を対象として行う。 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、総合的に審査し、選抜する。 			
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態: 個人面接 2 時間: 15分程度 3 内容: (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路志望 (4)その他 4 観点: (1)態度 15点 (2)表現力 15点 (3)判断力 15点 (4)協調性 15点 (5)責任感 15点 ※2日目に実施		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集 (選抜方法等)	配点	1 調査書	225点	合計 600点
		国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
		2 学力検査	300点	
	国語、数学、英語 : 各教科100点満点			
	3 面接	75点		
選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。			